

まいつるパートⅡ

令和4年度 No.9 校長室だより

通算No. 9 (R4. 8. 1)

霧島市立国分小学校長

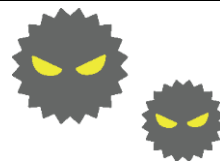
☆ 感染症と熱中症に注意を！ ☆

夏休みに入ってもコロナ感染はなかなか下火にならないうえ、日中は気温が高く熱中症も危惧されるところです。

市内のコロナ感染者数が増えるにつれ、本校の児童やその家族にも罹患者が増えているようです。それぞれ、家庭での対応に苦慮なさった（なさっている）のではないのでしょうか。

想定外もあることを想定しなければならないようです。

今後とも感染症や熱中症等に気をつけて、有意義な夏休みになることを願っています。



☆ この時期に思うこと「戦争と平和」 ☆

8月15日は、「終戦記念日」です。と言っても、今の子どもたちは戦争があったことやどんな戦争であったかなどを知らない子が多いようです。実際のところ戦後77年ということで、当時7～8歳だった方が、現在80歳半ばぐらいですので、その当時の実際の様子を体験した方はかなり高齢となり、人数も少なくなっているのが現状だと考えます。



私の父は6人兄弟の末っ子で今年86歳になりますが、父が小学3年生の時、アメリカ軍の戦闘機から機銃掃射を受けたそうです。その時、2歳年上の5番目のお兄さんから、「危ない！しゃがめ！」と言われ、上から覆いかぶさってくれたそうです。幸い、銃弾はそれて事なきを得ましたが、一步間違えばその時点で父の人生が終わり、そうすると私もこの世に生まれてこなかったんだと考えると恐ろしくなります。

「戦争は、最大の人権侵害」とも言われます。人権尊重の基本的な考え方は、「自分を大事にするとともに相手（他人）も大事にする」ことだと考えます。自分のことだけ、自分の国だけを考えていると「戦争」という悲しい出来事が起こってしまうと思います。今のロシアやウクライナの争いなども、自国の利益だけ考えるとこのような状態になるのだなと感じてしまいます。また、私たちの普段の生活でも自分や自分の家族のことばかり考えていると、何かとトラブルが発生してしまいがちです。

「終戦記念日」を契機に、家庭でも戦争や平和について考えてみてはいかがでしょうか。

—参考—「戦争や平和を考える上で大切な日」

沖縄慰霊の日（6月23日）

広島原爆の日（8月6日）

長崎原爆の日（8月9日）

終戦記念日（8月15日）



☆ 中央通り会夏祭り ☆

7月初めに、国分中央通り会の役員の方々が校長室に来校され、7月30日（土）に、夏祭りを実施する関係で、花火の打ち上げのために校庭を使用させてほしいと依頼されました。

私は「祭り」ほど、子どもの心に故郷（ふるさと）の原風景を感じさせる素晴らしいイベントはないと考えていましたので、「ぜひ、使用してください」と応じました。

ちょっと残念だったことは、晴天の下での実施とはならなかったことでしたが、地域の方の地域を盛り上げた、子どもたちに思い出をつくらせたいという思いは、とても素晴らしいことだと思いました。

今後も学校と地域・保護者が連携を深め、子どもたちや地域が輝いていければいいなと思います。

※夏休み中は、毎日ではありませんが、学校ブログ（学校HPの教育活動から入れます。）で情報発信を行いますので、ぜひ、ご覧ください。緊急情報は学校メールで配信します。



学校HP